

会 議 議 事 録

1 会議名	第14次第5回長岡市廃棄物減量等推進審議会
2 開催日時	令和8年2月12日（木曜日） 午後1時30分から午後2時30分まで
3 開催場所	寿クリーンセンター2階会議室
4 出席者名	<p>（委員） 金澤会長、柿本委員、阿部（浩）委員、畔上委員、佐藤委員、小林（暁）委員、松永委員、阿部（和）委員、西澤委員、関矢委員、皆川委員、丸山委員、若月委員、菫澤委員、鈴木委員</p> <p>（事務局） 佐山環境部長、近藤環境政策課長、安達環境事業課長、数間環境事業課企画担当課長、本田環境事業課課長補佐、児玉環境事業課企画担当課長補佐、高野環境事業課環境美化担当係長、武士俣環境事業課企画推進担当係長、櫻井環境事業課主査、安立和島支所地域振興・市民生活課主事、納谷寺泊支所地域振興・市民生活課市民窓口・環境担当係長</p>
5 欠席者名	（委員） 高橋委員、小林（久）委員、山井委員、川崎委員、霜鳥委員、金内委員
6 議題	<p>1 議題</p> <p>（1）令和8年度長岡市一般廃棄物処理実施計画（案）について</p> <p>（2）令和8年度ごみ発生量と資源化量及びリサイクル率（市内）について</p> <p>（3）一般廃棄物処理手数料（粗大ごみ）の改定について（案）</p>
7 審議結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度長岡市一般廃棄物処理実施計画（案）について、承認された。 ・令和8年度ごみ発生量と資源化量及びリサイクル率（市内）について、承認された。 ・一般廃棄物処理手数料（粗大ごみ）の改定について、答申内容が決定された。
8 審議の内容	

<p>環境部長</p> <p>環境事業課長</p>	<p>・あいさつ</p> <p>(議題(1)(2)「令和8年度長岡市一般廃棄物処理実施計画(案)」資料1及び「令和8年度ごみ発生量と資源化量及びリサイクル率(市内)」資料2により説明)</p> <p>(事前質問) ごみ発生量の減少理由と各数値の根拠について 一番大きな要因は人口減少です。根拠については、本日配布した環境衛生事業の概要のP.14からP.18の実績を基に算出しています。</p> <p>(事前質問) 令和8年度資源化量、リサイクル率の減少について 令和6年度に中之島信条クリーンセンターが火災事故により不燃・粗大処理が停止したため、令和6年度に処理するはずだった物を令和7年に処理したため、鉄くずなどの資源物が一時的に上がっています。 また、宅配が増えているからか段ボールは増加していますが、新聞・雑誌・チラシが減少しており、古紙が全体的に減少傾向です。</p> <p>(事前質問) リサイクル率の向上と資源物のステーション収集について 組成調査の結果では、排出されたごみのうち、4割がまだ資源として分別できるという結果でしたので、分別の徹底を改めて周知していきます。今後、プラスチック製品の分別収集を予定していますが、ステーションでプラスチック製品以上に新たな分別種類を増やす予定は今のところありません。「おいくら」やリサイクルショップの活用についても改めて周知してまいります。</p> <p>(事前質問) 乾電池・蛍光管の処理施設の変更について 令和元年に鳥越クリーンセンターで、令和6年に中之島信条クリーンセンターで小型充電式電池が原因と思われる火災が発生しています。これまでの中間処理事業者ですとリサイクル可能な電池は引き取ってもらえましたが、それ以外の物は戻ってきておりました。そのため、リスクを少しでも減らすため、全ての物を引き取り、リサイクルできる事業者へ変更したいと考えています。</p> <p>(事前質問) 乾電池・蛍光管の処理残渣埋立てがなくなることでの環境配慮について 最終処分施設も適正に処理しており環境に配慮していますので、環境面としては変わりありません。埋立量が減ることと、リサイクルに回せる物は回すというところが少し変わってきます。</p> <p>(事前意見) 市政出前講座に待つのではなく出向くことについて 今年度実績では、半年間で4回97人の方に説明をさせていただいております。周知を徹底していきたいと思いますが、いただいたご意見については、今後の課題とさせていただきます。</p> <p>(事前質問) 拠点回収の受付場所について 拠点回収場所では、目印の旗が立っており、受付の人もいますので行けば分かるようになっていきます。</p> <p>(事前意見) ステーションでも拠点回収と同品目を回収することについて ステーションで品目を増やすと経費がかなり掛かりますので難しいと思っております。また、拠点回収で出された鞆・ベルト・靴については、8割程度がごみとして戻されているのが現状ですので、資源として出せる物についての周知も徹底していかなければならないと考えております。</p> <p>(事前質問) 環境美化推進員との協働の働きかけについて 長岡地域では、美化推進員へアンケートを行い、地域の取組などの情報共有を行っておりますが、支所地域では行っておりません。今後、支所地域についてもできるか調整してまいります。</p>
---------------------------	--

<p>会長</p>	<p>意図が違っていたり、答えてもらっていなかったり、追加で気づいたこと等のご意見ありますでしょうか。</p> <p>意見なし・承認</p>
<p>環境事業課 企画担当課長</p>	<p>(議題(3)「一般廃棄物処理手数料(粗大ごみ)の改定について(案)」資料3により説明)</p> <p>(事前意見) 廃棄物減量等推進審議会の存在、検討内容の周知について環境情報誌等の掲載を通じて周知を図っていきたいと思います。</p> <p>(事前意見) 物の大切さ、使い捨ての見直しについて3Rだけでなく、2Rの周知を図ってまいりたいと思います。</p> <p>(事前質問) 他市の状況について</p> <p>県外では、3,000円を超える手数料を設定しているところも見られます。県内では、新潟市が500円、三条市では1,000円を上限にしている一方、魚沼市、南魚沼市では、500円、1,000円、2,000円の設定をしており、長岡市の設定はこれらに比べると少し高めの設定となっております。</p> <p>(事前質問) 一般家庭からのパチンコ台、パチスロ台の排出について</p> <p>直近1年間で合計13台、月1台程度排出されております。多くはありませんが、ご指摘のとおり通常家庭から排出される物として違和感があることは私どもも同様です。また、前回趣味や贅沢品については手数料を上げてよいのではないかとのご意見をいただいておりますので、ご指摘を踏まえ今後の検討課題として整理し、検討していきたくと考えております。</p> <p>(事前質問) 東京都町田市のようなリユース事業の検討について</p> <p>本市においても粗大ごみを修理し販売してはりましたが、費用対効果の観点から平成30年に事業を廃止しております。新たな取り組みとして、昨年度から「おいくら」を活用したリユースの推進や、羽毛布団の無料引き取りを開始しました。今後ごみの排出抑制・減量化・資源化に向けて取り組んでまいります。</p> <p>(事前意見) 段階が変わった場合の上昇幅が大きくなりすぎるため、もう少し細かい段階設定をし、段階的な価格幅にすることについて</p> <p>全品目の細分化は煩雑になり難しいですが、段階が変わった際の価格幅が大きい家具類、カーペット類について、3段階を4段階にすることで価格上昇幅を抑える見直し修正案を作成しました。</p>
<p>会長</p>	<p>意図が違っている、または、追加でご意見等ありますでしょうか。</p> <p>意見なし</p>
<p>会長</p>	<p>400円、800円、1,200円、2,000円の4段階で設定。</p> <p>多くの家庭で使用すると思われる物は、枚数や本数で値上げ幅を抑える。業者に依頼する物や処理に手間・費用がかかる物は手数料区分を見直す。手数料は品目ごとに定めて誰でも迷わずに申し込めるようにする。</p> <p>以上で決定してよろしいでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>大体考えていた通りになったと思います。お客さんの対応をするときに少しの違いで、価格が大きく変わると判断に迷ったり、現場でトラブルになったりすることもあるので、中間があった方がいいと思いました。対応いただきありがとうございます。</p>

会長	<p>ありがとうございます。では、他にご意見がなければ、承認いただけますでしょうか。</p> <p>承認</p>
会長	<p>では、答申書の内容は私と事務局に一任いただき、提出することにさせていただきます。3回にわたりご審議いただきありがとうございます。以上で本日予定していた審議は終了となります。事前にいただいている意見質問を含め、活発なご審議ありがとうございました。</p>
会長	<p>(その他感想)</p> <p>様子がわからずこの役を賜り、手探りで進めてきました。皆さんから活発なご意見をいただき、役は何とかこなせたのかなと安堵しています。個々の知識の共有化、ナレッジマネジメントの重要性が言われていますが、この審議会も同じだと思います。皆さんが考えていることが表出され、そこから物事が動き出すので、丁寧な審議は時間がかかりますが、必要なことだと思っています。これから人口減少や担い手不足、人口分散で手間がかかるなどマイナスイメージがありますが、それをチャンスにし、持っている知識、得ていた権利を守るために意見するのではなく、新しく良くしていくために意見するという考え方に変えていくと世の中がもっと良くなっていくと思います。もし、来年も参加することになったら、チャンスだと思ってもっと良くしていく会議体にしていけたらと思います。2年間ありがとうございました。</p> <p>昨日、本学大掃除があり、スプレーのりの穴あけ作業を行っており、小火がありました。年度末になると大量のスプレーのりが出てきます。詳しくは調査中であり、状況はわからないのですが、中身を全部出し、缶に穴をあける作業で大事には至らなかったと聞いています。</p> <p>平成30年に北海道で不動産業者が室内で大量に穴あけして爆発事故があったことを受け環境省が穴の開け方、捨て方について方針を出していました。昨日の今日ですので、議題にはありませんが、今後、捨て方なども議案の中で話し合えれば良いなと思っています。</p> <p>皆さんのお話も後程拝見させていただきますので、お願いします。</p>
委員	<p>この委員になってからごみに興味を持つようになりました。今までは妻が用意したごみ袋をステーションに持って行くくらいでしたが、ごみを集めるようになり、分別をするようにもなりました。大変良い機会をいただいたと思っております。ありがとうございました。</p>
委員	<p>途中からの参加となりましたが、民間の事業者として、市のプラスチック容器包装の処理もしておりますし、これからも協力していきたいと思っております。今後プラスチック製品の分別収集も計画があるということで、こちらの対応でもまた協力していきたいと思っております。ありがとうございました。</p>
委員	<p>粗大ごみの手数料改定という重要な大きい議題がありましたが、最終的には皆さん大筋合意ということで前に進めてよかったと思っています。会長さん、事務局の皆さんお疲れ様でした。これからもよろしく願いいたします。ありがとうございました。</p>
委員	<p>3期目に入りましたが、廃棄物は奥が深いと感じました。減量対策は日常の大きな課題ですし、関係部局の皆さんが様々な面から検討を重ね取り組んでいることに感謝申し上げたいと思います。今後とも減量対策を市民に周知し</p>

	<p>ていくうえで、家庭から出るごみの抑制として食品ロス削減もありますが、駄目だから捨てるのではなく、物の大切さと有効活用を心掛けることによって家庭ぐるみで取り組んでいくことが一番大事ではないかと感じました。ありがとうございました。</p>
委員	<p>昨年、委員になり、この審議会を初めて知りました。日ごろから家族に物の大切さを話しております。今日、孫に賞味期限過ぎたから食べられないねと言われましたが、賞味期限を守ることは大切だけど、過ぎてすぐにお腹が痛くなることはないよと話をしてきました。物を大切にすることをこれからも家族や周りの人に話をしていきたいと思います。物がなくて苦しんでいる人もいますので、物を大切にする気持ちを大切に生活していきたいと思っております。これからもごみ削減に向けて取り組んでまいりたいと思います。ありがとうございました。</p>
委員	<p>長岡市はごみの有料化から20年以上たっており一生懸命ごみの減量に取り組んでいますが、東京23区はようやくごみの有料化が話題になっていることに驚きでした。東京はお金があるのだなと思いました。若いころは職場で一丸となって環境問題に取り組んでいました。次の世代のことを考えると待たなして歩みを進めていかなければならないと思います。ここに参加させていただき、沢山のことを学ばせていただきました。関わられたことをうれしく思っております。ありがとうございました。</p>
委員	<p>ごみでしかないではなく、今の気候変動は全てごみや温室効果ガスが起因しているので、審議会はとても大きな議題を預かっていると思います。また、先ほど、3段階の価格を4段階に変更していただいたようにこの審議会は、色々なことを発言すると参考に変えていただけるととても良い審議会だと認識しています。他の会議にも出たことありますが、発言しても変わらないことが多いので参考になりました。最後に一番記憶に残るのは、皆様の意見を聞ける機会でした。参加しないとわからないことですが、役員の方、委員の方、色々変えてくださった市の担当者の方に感謝申し上げます。ありがとうございました。</p>
委員	<p>前回も今回も事前質問票が来て、改めて最初から読み、読むのも大変でしたが、この資料を作成するのは、本当に大変だったろうなと思いました。今までは家からごみを無くしたいという思いでしたが、その後、出されたごみはどうなっていくのかを認識させられ、少しでもごみを減らしていかないと地球単位で汚れていくのだと、どうしようもない事態が待ち受けているのだと切々と感じてこれは皆で取り組んでいくべきなのだ意識が変わりました。本当にありがとうございました。</p>
委員	<p>審議会初めての参加で主婦の目線でしか言えず、いつも自問自答していましたが、主婦の立場だからこそ言えたこともあったのかなと思います。ありがとうございました。</p>
委員	<p>同じ市といっても住んでいる地域で環境が違い、色々な考え方があるなど気づかされ、勉強になりました。ありがとうございました。</p>
委員	<p>この審議会は生活に密着していて、自分でも一生懸命分別してきたつもりでしたが、まだやれるのかなと勉強になりました。ありがとうございました。</p>

委員	<p>一般廃棄物の手数料が上がるということで大変だと思ったのですが、4段階に分けられて、枚数調整など内容も少し濃くなったので良かったです。分別するようになってから意識していましたが、私の地域の収集業者は厳しくて余計な物が入っているとすぐに置いていくのですが、意識を植え付けられて良かったです。私たちは意識が高くごみをちゃんと分別していますが、今朝、自分の車中さえきれいであれば良いという人がごみを車からポイ捨てする姿を見てしまい、どうしたらいいのかなと思いました。この会は小さな集まりかもしれませんが、これからも私たちの気持ちが皆に届くように広めていけたらなと思いました。</p>
委員	<p>私は今期初めて参加させていただきました。昔の燃えるごみしかなかった時代から考えると分別が細分化されていて、それでも皆さん大体ルールを守っていらっしゃるので凄いなと思いました。今回の価格改定ですが、あまり細かすぎても情報に追いつかないし、大まか過ぎても問題があるところでちょうどいいのではなかったのかなと思います。</p>
委員	<p>今期から参画させていただきました。福祉の事業所としてごみについてどういったところで発言できるのかなと思い参画させていただいております。会議の中で行政の方が凄いな丁寧に考え私たちの意見を聞きながら進めてくださり感謝しています。福祉の立場としては、食品ロス削減としてフードドライブをしていただけたことが凄くありがたかったです。地域で色々な人と関わっていると食べる物がなく困っている人がいて、ごみになるような布団でも預かって困っている人に渡すということもあります。すぐにごみにせずに、色々なところでリサイクルに繋がれば良いのかなと感じました。普段の生活ではごみは人任せのところがありますが、壊れた家電もリサイクルショップでジャンク品、部品として引き取っていただけるので、持って行ったりしていますので、そういうところで考えて行けたらと思います。本当に勉強になりました。ありがとうございました。</p>
環境事業課 企画担当課長補佐	<ul style="list-style-type: none"> ・ 閉会
<p>9 会議資料 別添のとおり</p>	